

みなさん、こんにちは、日本語の先生のリコです。今日はですね、ポリグロットのSteve Kaufmannさんの動画。私が最近見た動画の内容について、ご紹介したいと思います。このトピックはですね、私たち言語学習をしている人たちが、必ず感じる問題、必ずぶつかる問題、よくある問題について話していたんですね。

1つはフラストレーション。みなさん、日本語を勉強している時に、どんなフラストレーションを感じますか。どんな時に感じますか。みなさん、いろいろだと思っただけけれども、よくあるのはですね、勉強すればするほど、時間をかけて、もっともっと勉強すればするほど、そして初級から、本当の初級から、少し上の初級にレベルが上がってきた時に、私たちは気づくんですね。ああ、まだまだ足りない。もっと勉強しなきゃ。新しい言葉、新しい文法、全然まだまだだ！ そう思った時にフラストレーションを感じるんです。

そして、そのレベルから中級に行って、そして、中級、長くずっと中級なんですね。なかなかさらに上に行けない、イライラするんですね。これ、みなさん、あるでしょう？ 私も、今の私の韓国語がそれなんですね。最初の頃は、楽しくて、どんどんどんどんいろんな新しい情報を頭に入れて、一気にレベルが上がった気がする。でもそこからずっと同じなんです。ずっと長い。でもSteveさんは、まあ、私が何度も言っていたことを、同じようなことを言われてたんですね。みなさんも実はよく分かっていることなんだけれども、言語学習の道のりは長い道のりなんです、ね。過程は長い、時間がかかる。だから今やっていること続けてください。

そして、毎日、毎日、少しずつ、それをずっと続けることが大切ですよって言われていました。その通りですよ。本当にその通りだと思ったんです。そして、やっぱり、やっぱり、次が一番大切。自分が一番楽しめる教材、コンテンツで、勉強するのが一番いい。そうすれば長くコツコツ続けられますよっていうことを言われていました。

あのね、私の生徒さんも最近同じようなことを私に話してくれたんですね。その方は私から見れば、Upper Beginnerかなあ。でも、もうこのUpper Beginnerの状態が一年ぐらい続いているような気がするよと生徒さん、言われたんです。全然中級に行かない、今の勉強の方法は悪いの？ どうしたらいいの？ 毎日勉強しているのに全然上達が見えない。ものすごくフラストレーション、私にぶつけてきたんです。私はものすごく分かりました。うん、あの、時間がかかるって分かっている、早く結果がほしいんですよ。

みなさん、そんなに簡単じゃないです、簡単じゃない。何事も、ね、マスターするには時間がかかるじゃないですか？ だから我慢してください。本当です、ね。そして、さっき言った自分が楽しめるコンテンツで勉強する。これも最近ね、私面白い話、経験をしたんです。これはみなさんにシェアしたいと思うんだけど、最近ね、Italkiで新しい先生と韓国語のレッスンを受けてみたんですね。

で、その先生のやり方はとても面白い。だから、まあ、その説明を見て面白いと思って、レッスンを予約しました。それはですね、Comprehensible inputを使った勉強、レッスン方法で、写真とか本を見ながら、ま、絵を見ながら、で、それについて話していく、会話を作っていく、私はとても好きなアイデアです。私のプライベートレッスンでも時々します。写真を使って、その写真について話す、ね。ただですね、その先生は子供の絵本を使ったんですね、子供の絵本。私ね、もうダメだった。

ま、いろんな人がいると思うけど、私はもう50代手前のおばさんなんです。この歳で、子供の本を読むのは、ものすごく抵抗がある。もうすごく嫌でした。そして、その子供の本は、なんか、昔々の人間の、ま、日本語で言う石器時代、調べてみてね、みんな、石器時代の家族の話で、洞穴、

Caveに住んでいる家族の話なんですね。で、先生は私に一生懸命、「これはなんですか、ケイブですね、洞穴です」、韓国語でそう言うてくるんですね。私は、まあ、レッスンは真面目に受けましたけど、洞穴っていう言葉を別に知らなくてもいいよねって思っちゃったんですね。私、日常会話を勉強したいけど、洞穴って言葉、今の私のレベルに必要ないじゃん？ものすごく拒絶反応があったんです。

で、申し訳ないけど、そのレッスンのあとで私はその先生に、まあ、英語で連絡しました。あの、子供の、その本だけは辞めてほしいと。あの、みなさん、みなさんはお金を払っている生徒さんですから、もし、あの、日本語のレッスン受けてたらね、正直に言うべきです。そのレッスンが面白くないなら、先生に言ってください。あの、じゃないと先生はいつまでたっても気づきません。先生だってね、上達しなきゃいけないから、ね、レッスンのやり方を、上手くやっていかなければいけないから、みなさんも、ああ、つまらないことやらされていると思ったら、それは言うべきです。

で、結局私が何が言いたかったかという、自分が楽しめるコンテンツじゃないと頭に全然入らない。むしろ、自分が楽しめないコンテンツをやっていると、拒絶反応が出て、つまらない、面白くないと思っちゃうっていうのを、私は自分自身で最近経験したということなんです。

はい、ということで、いいですね、私、あの、時々だけ本当にSteve Kaufmannさんのビデオね、フォローしているんだけど、いい内容が多いですね。モチベーションをいただきました。みなさん、最後にもう一度、フラストレーションを感じることもあると思いますけれども、毎日、少しずつ、少しずつ、長い道のりだと思って頑張ってください。はい、今日はここまでです。